

人にやさしい建築・住宅推進協議会 講演会

ーコミュニティケアを推進する居住環境、「行ける」より「行きたい」観光地へー

高齢者や障がいのある方、震災に遭い住まいや家族を失った方々など生活上の問題を抱えたさまざまな方々も、地域で暮らすこと、有意義な生活を送ることを望んでおられることは言うまでもありません。

そのために、公営住宅や公共施設、駅などのバリアフリー化、仮設住宅の建設、福祉サービスなど様々な取り組みが進められている一方、住民同士の助け合いなどコミュニティに関することにも注目が集まっています。

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災で被災された方の多くは残念ながら高齢者であり、現在、多くの高齢者が仮設住宅で暮らしておられます。

今回は、東京大学大学院工学系研究科准教授の大月敏雄先生をお招きして、「コミュニティケア型」仮設住宅の先事例をご紹介いただきながら、コミュニティケアを促進する居住環境のあるべき姿について、また、NPO 法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンターの野口あゆみ事務局長からは、チェアウォーカー（車椅子）の家族との外出から見えてきた、必要なサービスや観光地に求めるものなどについてご講演をいただきます。

つきましては、ご多忙の折とは存じ上げますが、万障お繰り合わせのうえご聴講いただきたくご案内申し上げます。

◎ 日 時： 平成 24 年 2 月 10 日（金） 13:00 ～ 16:00

◎ 場 所： 「独立行政法人 住宅金融支援機構 すまい・るホール」（会場案内等は裏面参照）

無 料 （協議会会員以外の方でもご参加することができます。）

◎ 講 演：

1. 『コミュニティケアを促進する居住環境』

東京大学大学院工学系研究科建築学専攻准教授 大月 敏雄 氏

【講師プロフィール】

1996年 東京大学 大学院工学系研究科 博士課程 単位所得退学
1997年 横浜国立大学 工学部建設学科 助手、博士（工学）取得
2003年 東京理科大学 工学部建築学科 助教授
2008年 東京大学 大学院工学系研究科建築学専攻 准教授

著書：『3・11 後の建築と社会デザイン』（共著）平凡社新書
『復興まちづくりハンドブック』（分担執筆）ぎょうせい
『2030 年超高齢未来』（分担執筆）東洋経済新報社など

2. 『「行ける」より「行きたい」観光地へ

NPO 法人伊勢志摩バリアフリーセンター事務局長 野口 あゆみ 氏

【講師プロフィール】

2000年 任意団体伊勢ばりふり団発足
2002年 任意団体伊勢バリアフリーツアーセンター理事 事務局長就任
2003年 伊勢バリアフリーツアーセンター 非営利活動法人認証
2005年 ソロプチミスト日本財団「社会ボランティア賞」受賞

お 問 合 せ

人にやさしい建築・住宅推進協議会事務局 堀井、東
(財団法人高齢者住宅財団内)

電話 03-3206-6437 FAX 03-3206-5256

URL <http://www.jaeic.or.jp/hyk/> (リーフレット掲載中)

「人にやさしい建築・住宅推進協議会講演会」 参加申し込み用紙

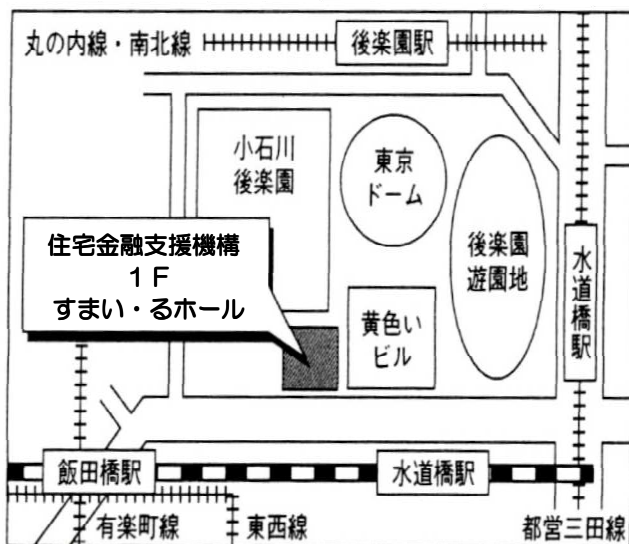
—コミュニティケアを推進する居住環境、「行ける」より「行きたい」観光地へ—

【送付先】 人にやさしい建築・住宅推進協議会事務局 堀井・東 (財団法人高齢者住宅財団内)	
FAX 03-3206-5256	
貴社名・所属団体名	
参加者氏名	
	計名
電話番号	
FAX番号	
電子メール	*電子メールについては任意で記入してください。

※ **【申し込み期限：平成24年2月8日（火）】** 先着順で定員になり次第締切

※ ※ 事務簡素化のため参加票の発行はしません。当日受付にて会社名とお名前をお伝えください。

《会場案内図》



《アクセス》

- ・JR総武線「水道橋駅」西口
下車徒歩3分
- ・都営地下鉄大江戸線「飯田橋駅」
下車徒歩3分
- ・都営地下鉄三田線「水道橋駅」
下車徒歩5分
- ・東京メトロ丸の内線・南北線「後楽園駅」
下車徒歩7分
- ・東京メトロ有楽町線・東西線・南北線
「飯田橋駅」下車徒歩10分